

平成 22 年度建設業電子商取引体験講習会実施 報告

平成 23 年 3 月 1 日

建設産業情報化推進センター

(財)建設業振興基金では、平成 21 年度は国土交通省の受託業務として、平成 20 年度までに構築された CI-NET 電子商取引を体験出来る環境を使用し、全国 9 地域(北海道、東北、北陸、関東、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄)で「体験講習会」を 12 回実施しましたが、平成 22 年度は(財)建設業振興基金の電子商取引の普及推進事業として「建設業電子商取引体験講習会」を 10 月 29 日から 12 月 3 日まで、全国 5 地区(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡)で実施いたしました。

1. 実施内容

(1) 概要

午前の部： 電子商取引(CI-NET)導入セミナー [電子商取引概要と現状]

午後の部： パソコンを使用したの電子商取引体験講習 [実務体験講習・意見交換会]

平成 21 年度体験講習会を踏まえ、午前の部に導入済みゼネコン(総合建設業)による事例報告を行い、午後の部では体験講習会と意見交換会を実施いたしました。

(2) 日時・場所(5 箇所)

東京	大阪	名古屋	仙台	福岡
(10 月 29 日)	(11 月 5 日)	(11 月 12 日)	(12 月 26 日)	(12 月 3 日)

(3) 参加状況

募集定員： 100 名(各会場 20 名)

応募： 204 名

実際受講： 170 名(実体験 139 名、見学者 31 名)

体験用パソコンを各回 20 台予定から 30 台に増設し対応

(4) 意見交換会での主な意見

体験講習会前にアンケートを実施し、意見交換会を平成 22 年度から追加実施いたしました。

その際の主な意見は下記の通りで、活発な意見交換が行われました。

- ・電子商取引を実施し業務の効率化を図るためには教育や運用サポートの支援を望む声が多い
- ・中小の建設業者でも手軽に利用できる規約・仕組みの策定や電子商取引業務の標準化への取り組みを深めることも期待している。

今後は、受講者意見からの上記要望を実現しつつ、「大手に続く中堅ゼネコン(総合建設業)」「地場ゼネコン」各社への普及展開と、「専門工事業者(設備・電気サブコン)」各社が受注者の立場から発注者側として展開を推進いただき、コンプライアンスの向上と、業務の効率化推進を進める事が重要であることを再認識いたしました。

今後の「電子商取引体験講習会」の開催継続ニーズは多くありますので、今後ともを継続して開催させて頂き、業界ニーズや要望の汲み上げと、普及推進を行うことが重要と思われるので、平成 23 年度も実施する方向で調整をさせて頂いております。

平成 23 年度の開催予定が決定次第ホームページに掲載をさせて頂く予定ですので、その際は多数のご参加をいただけます様お願い申し上げます。

『建設業電子商取引体験講習会開催』

後援:国土交通省

1. 概要

建設業界で行っている業務を、電子商取引を導入し切り替えを行う際に、業務の流れと仕組みを理解し、システムの操作イメージ等を体験してみたいという企業が多いこととされます。

基金では、そのようなニーズに対応し、建設業界の電子商取引の解説(導入セミナー)をするとともに、建設産業界標準(CI-NET)を用いた電子商取引を手軽に体験いただくために、発注者、受注者で企業グループを組み、講師の指導・サポートのもとで実際のシステムを利用しながら、それぞれの立場で、電子商取引を自由に体験していただく機会(体験講習)を実施いたしました。来年度も継続開催する予定で、計画調整中ですので、開催の際には、貴社の業務改善や経営力向上のために、電子商取引を実際に体験頂き、ご活用いただければ幸いです。

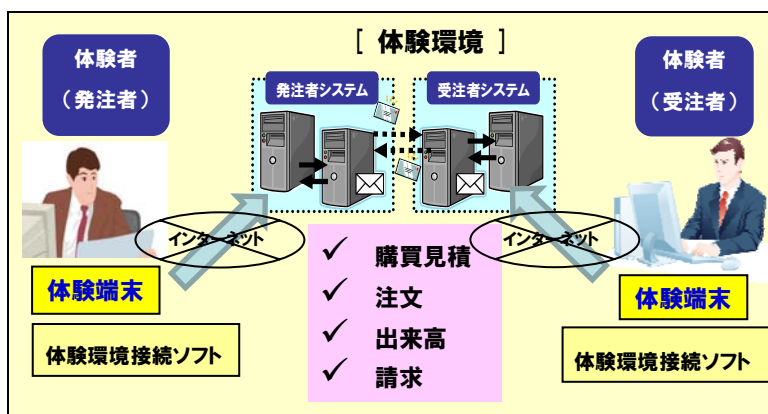
2. 開催結果

	開催日	開催地	定員	参加結果	会場
1	平成 22 年 10 月 29 日(金)	東京	20 名 (30 名)	51 名	建設業振興基金 東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 MTビル 2 号館 6 階
2	平成 22 年 11 月 05 日(金)	大阪	20 名 (30 名)	35 名	TKP 大阪梅田ビジネスセンター 大阪府大阪市福島区福島 5-4-21 TKP ゲートタワービル B1
3	平成 22 年 11 月 12 日(金)	名古屋	20 名 (30 名)	30 名	TKP 名古屋ビジネスセンター 名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 8 階
4	平成 22 年 11 月 26 日(金)	仙台	20 名 (30 名)	21 名	TKP 仙台カンファレンスセンター 仙台市青葉区花京院 1-2-3 ソララガーデンオフィス 2 階
5	平成 22 年 12 月 03 日(金)	福岡	20 名 (30 名)	33 名	TKP 博多シティセンター 福岡市博多区博多駅前 3-4-8 サットンプレイスホテル博多 5 階

【会場については設備整備状況で変更させて頂く場合があります】 パソコン操作(20名)/見学者含む(30名)

電子商取引体験環境イメージ

平成 21 年度電子商取引体験講習会の様子



●問合せ先(推進事務局):財団法人建設業振興基金 建設産業情報化推進センター
TEL:03-5473-4573 帆足、山中 FAX:03-5473-4580

「後援」

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

「主催」

財団法人
建設業振興基金

3. 平成 22 年度講習会プログラム

時間	内容
9:30	開 会
9:30～ 9:35	主催者挨拶(建設業振興基金建設産業情報化推進センター)
9:35～ 9:40	今回のセミナー・講習会の運営について
■午前の部 CI-NET導入セミナー [電子商取引概要と現状]	
9:40～10:15	・電子商取引 CI-NET 動向と概要について
10:15～10:45	・電子商取引の現状と導入企業の事例体験談
10:45～11:15	・電子商取引 CI-NET 各種方式の概要紹介
11:15～11:45	・電子取引 CI-NET 業務フロー解説(見積依頼⇒回答⇒注文⇒出来高請求⇒確認)
11:45～12:45	昼 休
■午後の部 CI-NET体験講習 [実務体験講習・意見交換会]	
12:50～13:50	・電子商取引体験実習(見積依頼⇒見積回答)(CI-NET 体験操作 I)
13:50～14:00	休 憩
14:00～15:30	・電子商取引体験実習(注文⇒注文請け⇒出来高請求⇒確認)(CI-NET 体験操作 II)
15:30～15:40	休 憩
15:40～16:30	・質疑応答と意見交換会
16:30～16:45	・アンケート
16:50	閉 会

【次回講習プログラムの内容と時間については、開催地及び参加メンバーにより調整させて頂く事があります】

[2011/03/01-V4.1]